古の歴史と現在から学ぶ自立と共生に向けてのまちづくり事業

概要

- 〇過去と現在の比較のなかから心豊かに生きる方策を導きだす。
- 〇本町は四国の山間に位置する過疎地であるが、かつてはこの地方独自の文化があり、人々は多様な職能をもつ活力ある地域であった。その歴史文化を掘り起こし認識することで、これからのまちづくりの指針を得る。

愛媛県久万高原町



事業の内容

事業内容

- 〇集落調査(公民館単位:27地区)
- 〇ワークショップ「未来につながるメッセージ」(小学校単位:9校区)
- 〇歴史遺産等調査(埋蔵文化財、歴史的建造物、大宝寺門前町再現、近世の久万高原町の姿等)
- ○意識啓発・価値発見講座(意識啓発講座、自然学校、歴史講座、暮らしの楽しみ講座)

ポイント

- 〇町民の主体的な活動として実施した。
- 〇そのため、集落調査は公民館運営委員会、ワークショップは各小学校の地域教育協議会等、歴史遺産調査は町民のより構成する団体等へ業務を委託した。

事業の成果

- 〇地域を見つめ直す動きが活性化し、小学校を拠点とした地域づくりへの機運が始まった。
- 〇集落調査、ワークショップで現わされた地域の課題解決、提案の実現に向けて人の繋がりを高める。
- 〇広報紙、ホームページでそれらの動きを周知し、町民の「運動」として展開して行きたい。